

早期から建設現場の 労働環境の改善に取り組む



代表取締役社長
荒木雷太氏

株式会社荒木組 総合建設業

3カ年計画で残業時間を削減

2013年7月から2016年6月までの3カ年計画「大心(たいしん)」を立ち上げ、残業時間の削減を始めとした働きやすい職場環境を目指した。現場担当者全員に配布されているパソコンを活用し、品質管理、人員配置、進捗状況などの情報を共有する環境を整えてタイムラグを解消。一人あたりの平均年間残業時間を、2016年度の約263時間から2018年度には約220時間に削減した。

「家族休暇」で年休取得アップ

祝祭日の労働日を有給の「家族休暇」として年休に上乘せることで一人あたりの平均年休取得日数は2016年度の6.3日から2019年度は15.6日に増加。さらに、web会議、ヘルメット装着の小型カメラ、ドローンによる測量などで生産性を大幅に向上。「ありがとうカード」、「メンター制度」、協力会社の職長を対象とした独自の実践的教育制度「アラキ・アカデミー」なども実施している。



改革ストーリーは
Webで!



POINT

働き方改革のポイント

- ① **年休取得促進**
祝祭日の労働日を有給の「家族休暇」として年次有給休暇に上乘せるなどを実施
- ② **IT技術の積極導入**
web会議、小型カメラ開発、ドローンによる測量などで生産性を大幅向上
- ③ **コミュニケーション活性化**
「ありがとうカード」「メンター制度」などを導入して働きやすい職場作りを実践

IDEA これが活躍!

働き方改革の役立ちツール

業務効率アップに貢献した 「いきいきWORKボード」

現場で働く社員の、当日と翌日のスケジュールが時間ごとに記入され、誰がいつどこで何をして何時に退社予定かといったことや、振替休日の取得なども分かる。この「見える化」によって互いの行動が共有されて業務の効率アップに繋がり、退社時間を明記することで帰宅しやすい風潮もできあがった。



COMPANY PROFILE 企業プロフィール

- 代表取締役社長 / 荒木雷太
- 本社所在地 / 岡山県岡山市
- 従業員数 / 209名(2021年11月現在)
- 設立 / 1960年12月
- 資本金 / 2億円
- 事業内容
1. 総合建設業(特定建設業)